

健康

9/12「蔵持音頭でGO!!」に向けて、みんなで盆踊り練習！

まちじゅう元気プロジェクト

9月12日（土）開催の「蔵持音頭でGO!!」に向け、8月5日に「まちじゅう元気プロジェクト」の皆さんが練習を行いました。石橋さんの指導のもと、みんなが踊れるよう少しゆっくりめの曲に合わせて練習。

当日は梅が丘の「盆踊り梅クラブ」も参加し、蔵持音頭のほか、おなじみの曲や昔懐かしい曲も予定しています。おそろいのはっぴを着て、本番に向けて気合十分です！



地域

夏休みはセンターで！「やってみたい」がいっぱいの3つの体験

名張市役所
蔵持市民センター



↑春日神社もご協力
くださいました。
ありがとうございました。



身近な昆虫を探してみよう！夏の虫取り体験

11日は、ウロコプロジェクトの大島さんと、蔵持春日神社周辺で虫取り体験！カマキリやトンボ、コオロギなどを見つけ、昆虫のお披露目会やバッジづくりも楽しみました。カブトムシやクワガタも登場し、子どもたちは大喜び。自分で捕まえた虫をじっくり観察する姿も見られました。「こどもがえらい喜んでいました。あんなに喜ぶとは思いませんでした。」と嬉しい声も聞かれました。

名張生まれのカードゲーム「なばばばーん！」体験会

名張市民が作ったカードゲーム「なばばばーん！」を、シティプロモーションの福嶋さん・深井さんと体験しました。名張の「あるある」などを題材に、子どもと大人がチームに分かれて対戦。「洗濯物を干して出かけたら雨が降ってきた！」などのお題を、カードを使って解決します。何度も対戦し、子どもたちは「楽しい！またしたい！」と大盛り上がりでした。



世代を越えて楽しむ、ものづくりの時間

毎月第4土曜日の「なにつく？～なにをつくろうかなあ？～」では、ダーニングや編みぐるみ、壊れたバッグの修理など、さまざまなものづくりを楽しんでいます。

今回は夏休みスペシャルとして、22日にワイシャツ解体ショーとくるみボタンづくりを開催。ミシンを使ってオリジナルクッションを作ったり、大人が子どもたちのボタンづくりを手伝ったりと、世代を越えて楽しい時間を過ごしました。「若い子たちと話せて、毎回目からうろこが落ちるようで楽しい」「教えてもらいながら好きなものができてうれしい」と、それぞれに嬉しい声が聞かれました。

